

自然科学研究支援開発センター 遺伝子実験部門 - 講習会のご案内

走査型電顕 (SEM) 試料作製

水凍結乾燥装置FD6510 取り扱い講習会

各種試料での実演を交えて装置取り扱いの講習を行います。

日時：平成27年 8月 27日（木） 13：00～16：30

28日（金） 9：00～16：30

場所：遺伝子実験棟 2階 実習室 および SEM室

講師：株式会社 サン・テクノロジーズ 桑田 正彦 氏

生物や食品など含水試料のSEM試料作製には、従来の手法では固定→導電染色→アルコール脱水→置換→凍結→乾燥と多くのステップが必要です。

しかしこの装置では化学固定をしなくとも観察可能な試料も多く、また、アルコール脱水その他有機溶媒も不要です。基本的に使用するのは蒸留水だけで、外部・内部形態を保存したまま氷包埋し乾燥します。1時間程度で試料作製が可能です。また、内部構造を見たい場合には、0.1mm程度の精度で割断し、断面を観察することができます。

【申込方法】

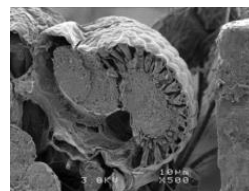
ご氏名・所属・参加人数・試料持参ご希望*の有無を下記問い合わせ先にメールでお知らせください。 **8/20締め切り**です。

※実演に使用する試料ご持参を希望される場合

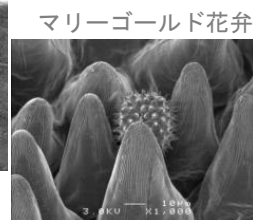
ご自分の試料でデモンストレーションをご希望の場合は、必ず 8月20日までに小池までお問い合わせください。二日間で合計5～10試料くらいを予定しています。

（対象試料：含水ゲル、食品、プランクトン、バクテリア、菌類、昆虫、動物組織、花卉、葉など）

- 試料作製のサイズは最大で「直径8mm×深さ1mmの丸いくぼみ」に収まる大きさです。
- 動物組織等はグルタルアルデヒドなどの化学固定が予め必要です。必ず早めにご連絡ください。



海老の眼を割断



マリーゴールド花卉

お問い合わせ

自然科学研究支援開発センター
遺伝子実験部門
担当：小池 香苗
電話：（東広島）4630
E-ル：cgswwww (at) hirosshima-u.ac.jp